記入例

様式第２号（第６条関係）

公益活動支援補助金活動計画書

1　団体名	**酒田日和会**
2　事業名	**高校生向けデートDV防止啓発事業**
3　実施期間	平成**29**年 **6** 月 **7** 日　～　平成**30**年 **1** 月**23**日

4　事業の目的及び事業概要（事業を通じて実現しようとしていること及び事業概要）

社会問題になっているDV(ドメスティック・バイオレンス)について、市内高校生を対象に、知識の普及と防止を目的とした啓発活動を実施します。未来ある生徒を被害者にも加害者にもしないために、具体的な実例を紹介し、DV防止の普及に努めます。

5　期待される成果（主に市民及び地域社会に対する利益について）

- **DV加害者及び被害者の減少**
- **DV被害と支援制度の認知度の向上**
- **DV被害者のうち被害相談する方の割合の増加(平成27年現在、約30％)**

6　事業計画（おおよその時期、内容、場所及び対象）

(1)　高等学校における講座開催

①　市内高等学校における講座開催(２校で実施)

- **時期　９月上旬**
- **内容　講演「デートDVに気づく」(講師:NPO法人山形蔵王　理事　山形二郎氏)**
- **場所　酒田みなと高等学校、酒田砂丘高等学校**
- **対象　酒田みなと高等学校第2学年(学年集会)、酒田砂丘高等学校全校集会**

②　高校生向けパンフレットの作成および発行

- **内容　概要、実例、支援体制、相談窓口など**
- **発行部数　1，200部(市内高校に配付)**
- **作成期間　6月7日～12月下旬**
- **発行予定　1月中旬**

③事業分野（⑫男女共同参画社会の形成の促進を図る活動）

※特定非営利活動促進法第2条別表に記載されている分野を記入（募集案内 P1 参考）

7　補助金収入以外の収入見込み

- **庄内◇◇会の寄付金収入**　・**当会の会費収入**

8　事業の次年度以降の計画

- **講座開催の中でアンケート調査を実施します。市内高等学校の意向を踏まえながら、年2校ずつ3年間継続して実施し、アンケート調査結果などのデータ収集、分析を進めていきます。**